

2015年度 夏季企画展

かたどられた

霊獣

拓本、
タンカ、
古印

The Shaped Holy Beasts

2015

6/9_火—8/2_日

休館日／日・月曜日、祝日（ただし6/14、7/19、8/2は開館）

開館時間／午前10時～午後5時（入館は開館の30分前まで）

観覧料／無料

大谷大学博物館

Otani University Museum

2015年度 夏季企画展

かたどられた

霊獣

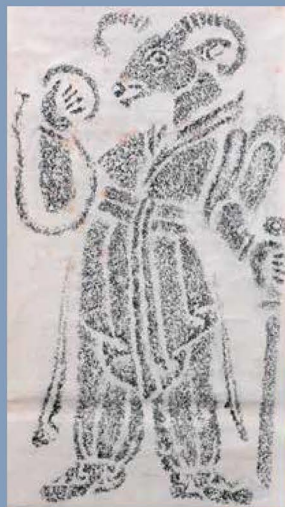
拓本、タンカ、古印

東アジアの造形作品には、しばしば動物の姿がかたどられています。そこには、私たちが知っている鳥獣のみならず、龍や鳳凰などの想像上の動物も大きな存在感を示しています。彼らはいったい何ものでしょうか。

これらは、たんに動物を造形化してみせたという以上の意味があります。龍は天子の象徴であり、鳳凰は聖徳の天子の世に現れる瑞祥でした。東西南北の四方には、方位をつかさどる神として、白虎・青龍・朱雀・玄武の四神が、さらに十二支には、鼠・牛・虎・兎などの鳥獣が配されました。また、鶴をはじめとする鳥たちは、神仙世界とこの世とを行き交う存在と考えられていたのです。鹿や、狐、蛇など、今の感覚では、“なんで？”と、意味のよくわからなくなってしまうものもありますが、実はいずれもが聖なる世界に関わっています。

本展では、館蔵品の中から多様な霊獣の一端を紹介します。神秘的で不可思議な「霊獣の世界」を感じ取っていただければ幸いです。

タンカ(和歌山瑞園)



金廣福境墓東石十二支拓本(未)



●地下鉄丸太線「北大路」下車、6番出口すぐ
●市バス「北大路バスターミナル」23番出口「北大路駅」下車
●駐車場はございませんので、お車での来館は遠慮ください。
ただし、身障者用の車の場合は事前に連絡ください。

2015年度の展覧会〈予定〉※都合により変更する場合があります。

秋季企画展 [実習生展併催] 大谷大学博物館の逸品

一重要文化財「化度寺故僧邕禪師舍利塔銘」「信行禪師興教碑」拓本

2015年9月8日(火)ー9月26日(日)

冬季企画展 京都を学ぶー住田智見(仮)

2016年1月6日(火)ー2月13日(日)

特別展 生誕600年ー蓮如(仮)

2015年10月10日(土)ー11月28日(日)

京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

大谷大学博物館

Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町

Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146

http://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/